

二条城前駅 駅ナカ展示

二条城の基本情報や見どころに加え、城内の植物や本格修理事業などをご紹介します!また、二条城の新たな魅力を発見していただけるようなトピックを取り上げます!

制作：元離宮二条城事務所

二条城について

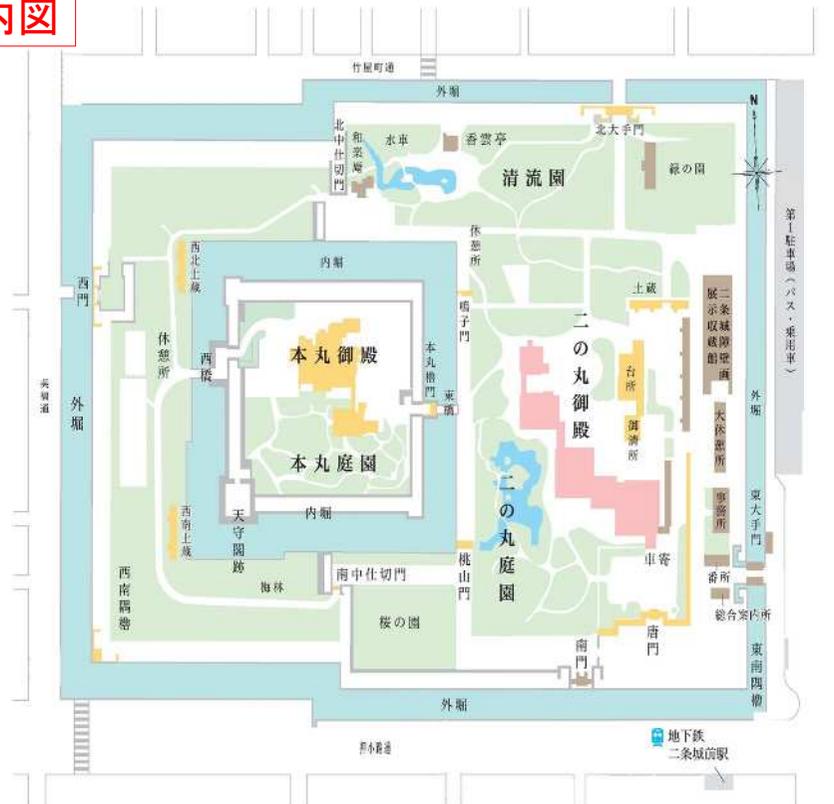


二条城の基本情報と見どころを紹介します！

二条城の歴史

- 1603年(慶長8年)、江戸幕府初代将軍徳川家康が、天皇の住む京都御所の守護と将軍上洛の際の宿泊所とするため築城。
- 3代将軍家光の時代に、大御所(先代)秀忠の意向により後水尾天皇行幸のために大規模な改修が行われる。
- 1867年(慶応3年)に15代将軍慶喜が二の丸御殿の大広間で「大政奉還」の意思を表明。
- 1884年(明治17年)に皇室の別邸として「二条離宮」となり、1939年(昭和14年)、宮内省から京都市に下賜され、翌年から一般公開開始。

城内図



★二条城の見どころ紹介★

① 唐門（重要文化財）



二の丸御殿の正門にあたり、豪華絢爛な極彩色の彫刻で飾られています。2013年(平成25年)の修復工事によって、往時の姿によみがえりました。

★二条城の見どころ紹介★

② 二の丸御殿(国宝)



二の丸御殿の障壁画(原画)は、
二条城内にある「展示収蔵館」に
収蔵・展示されています。
障壁画を間近で鑑賞することができます!



※開館時期等は二条城HPで御確認ください。

東南から北西にかけて、6棟が雁行形に立ち並ぶ御殿です。
内部は、狩野派等が描いた障壁画で装飾されています。
※一部は模写画に変わっています。

★二条城の見どころ紹介★

③ 二の丸庭園（特別名勝）



池の中央に蓬莱島、左右に鶴亀の島を配した書院造庭園です。
1626年(寛永3年)の後水尾天皇行幸のために、作事奉行・小堀
遠州のもとで改修されました。

★二条城の見どころ紹介★

④ 清流園



香雲亭、茶室和楽庵がある和風庭園と芝生の洋風庭園からなる和洋折衷庭園です。1965年(昭和40年)に作庭されました。

世界遺産二条城 公式ガイドブック 販売中!

二条城の歴史や建造物等の紹介はもちろん、
見どころや魅力を余すところなくご紹介★

料金: 1,100円 (税込)

二条城の観覧が
もっと楽しくなる!

ガイドブックを
見ながらの観覧が
オススメ★★★★

- ・二条城の見どころは？
 - ・東大手門に隠れ鳥がいるって本当？
 - ・唐門の彫刻には何が描かれているの？
 - ・ニ之丸御殿ってどんな建物？
- その答え、ガイドブックにあります!

ハンドブック片手に観覧すると
新しい発見がたくさん!

障壁画ガイドブックも販売中!



※お問い合わせ: 元離宮二条城事務所 (075-841-0096)

料金: 1,220円 (税込)

京都市民 年間パスポート 販売中!

絵柄は2種類から
お選びいただけます★

料金：2,090円(税込)

有効期間：購入日から1年間

二条城の入城はもちろん
二の丸御殿・展示収蔵館にも
お入りいただけます!

※二条城内でお手続きください。

※お問い合わせ：元離宮二条城事務所(075-841-0096)



二条城の植物



四季折々の姿を見せる二条城の植物を紹介します！

春



夏



アジサイ



アジサイ



シダレエンジュ



サルスベリ

秋



カエデ



イチョウ



イチョウ



木々の紅葉

冬



ソテツのこも巻き



ツバキ



ウメ



ウメ

二条城内の標本木紹介

標本木とは？



気象庁の生物季節観測で、開花日などを観測するために定められた草木のことです。

二条城には、「ウメ」「サクラ」「イチョウ」「イロハカエデ」の4種類の標本木があります。

イチョウの標本木



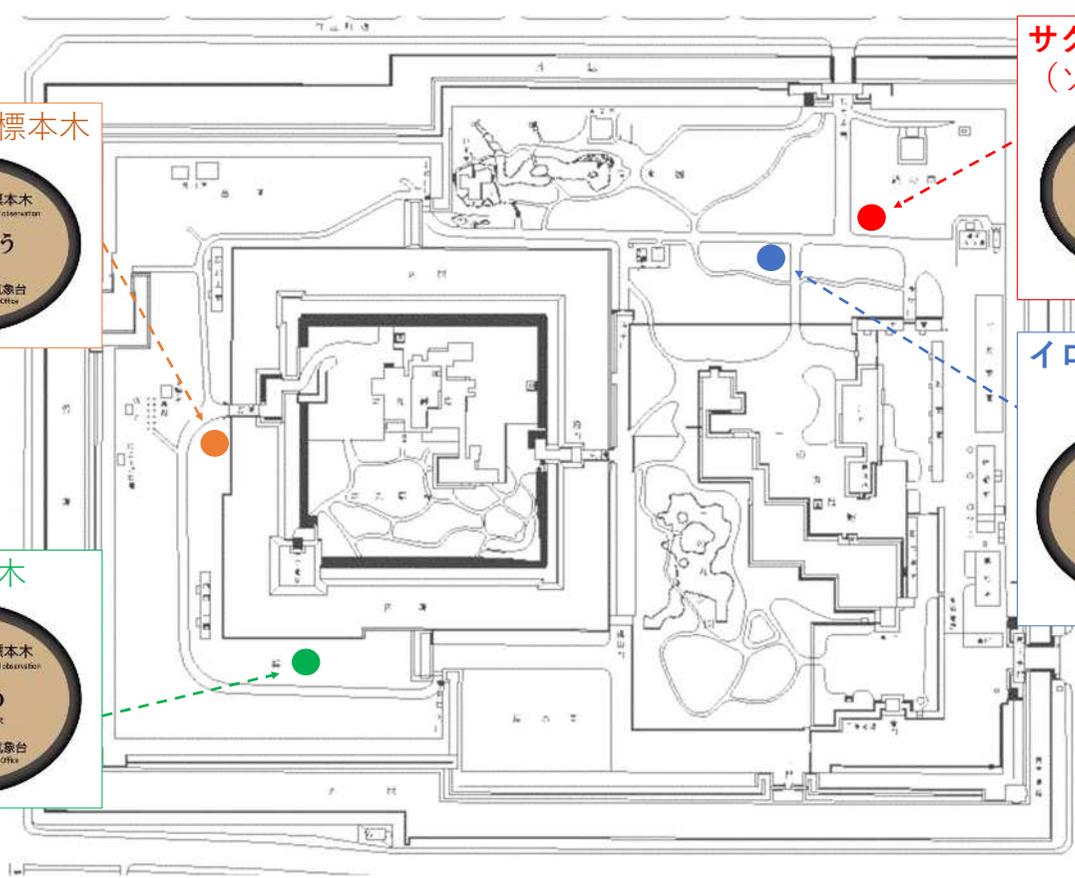
ウメの標本木



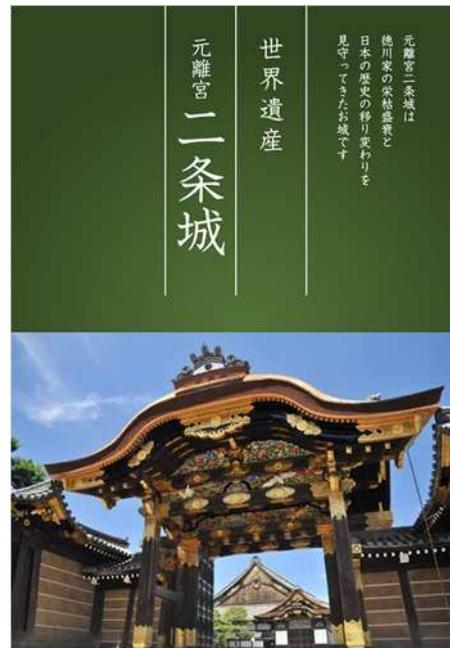
サクラの標本木
(ソメイヨシノ)



イロハカエデ
の標本木



歴代パンフレット からみた二条城

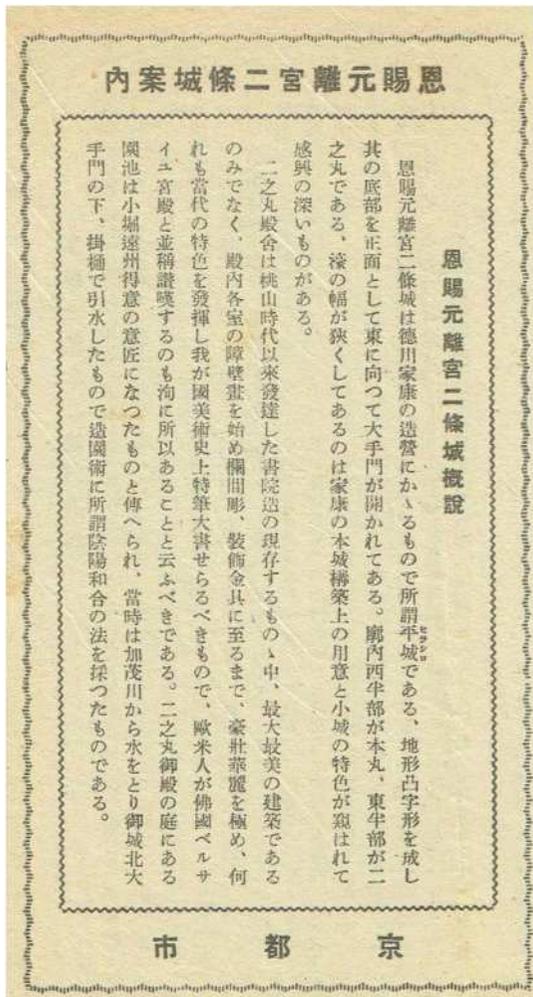


二条離宮が京都市に下賜され、一般公開が開始された昭和15年(1940年)から現在までの歴代パンフレットや観覧券の一部をご紹介します。

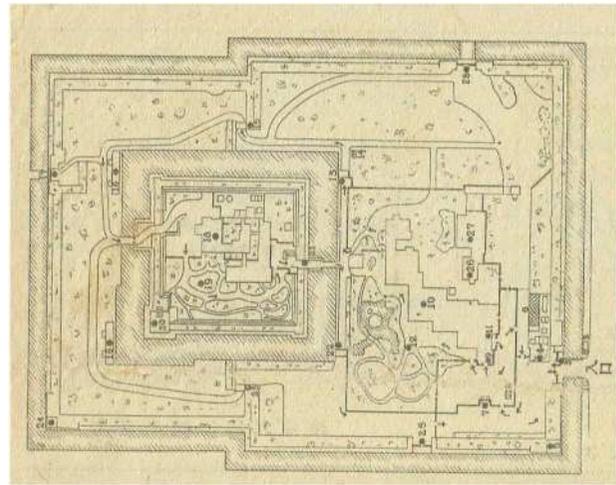
パンフレットは、来城された方々への観覧の参考となるだけでなく、当時の二条城の様子を窺うことのできる重要な資料です。

ぜひ、見比べながらご覧ください。





表紙



案内図

一、拜 觀 料		團體ノ場合		軍人(現役下士官以下)	
大人	一人二付	二十人以上	同上	同上	同上
小人	同上	十五人以上	同上	同上	同上
大人	一人二付	二十人以上	同上	同上	同上
小人	同上	十五人以上	同上	同上	同上
現役、在郷軍人	同	十五錢	同上	同上	同上
青年學校以上學生	同	十五錢	同上	同上	同上
青年學校以下學生	同	十五錢	同上	同上	同上
小學校児童	同	十五錢	同上	同上	同上
幼稚園児童	同	五錢	同上	同上	同上
幼稚、保育園児童	同	五錢	同上	同上	同上
一、御殿拜觀希望者ハ右ノ外ニ					
大人	一人二付	五十錢			
小人	同	二十五錢			
入城後御殿拜觀ヲ希望スル者ハ御殿拜觀券ヲ御殿入口ニ於テ求メラレ度					

入城料規定

(1) 昭和15年(1940年)頃 17.8×30.1cm(三つ折)

昭和14年に二条離宮が京都市に下賜され、その翌年、一般公開が開始された時のパンフレットです。現在と同じく、二の丸御殿や本丸庭園などを観覧するルートが設けられています。また、軍人(現役士官以下)の料金や在郷軍人・青年学校の団体料金が設定されており、当時の状況を窺うことができます。



入城券

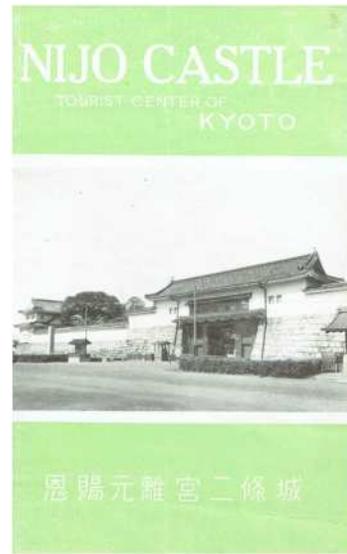


二の丸御殿拝観券

(2) 【恩賜元離宮二条城入城券・二の丸御殿拝観券(半券)】

昭和16年(1941年) 15.2×7.0cm

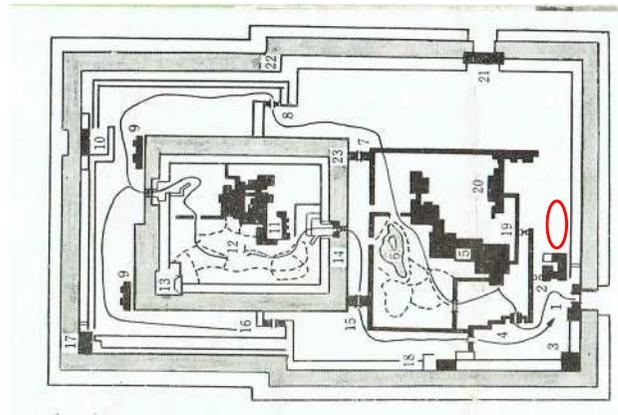
昭和15年に二条城の一般公開が開始された直後の拝観券です。入城券とは別に、二の丸御殿拝観券があったことがわかります。裏面には、「(昭和)16年4月11日」付の恩賜元離宮二条城の印があります。



表紙



二の丸御殿・唐門の解説



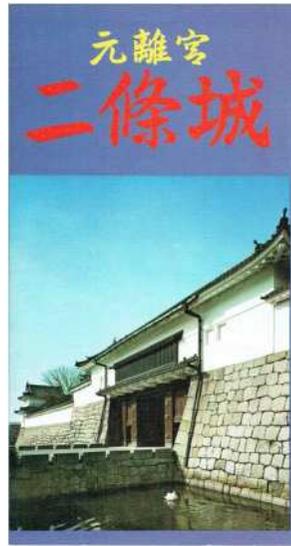
城内図



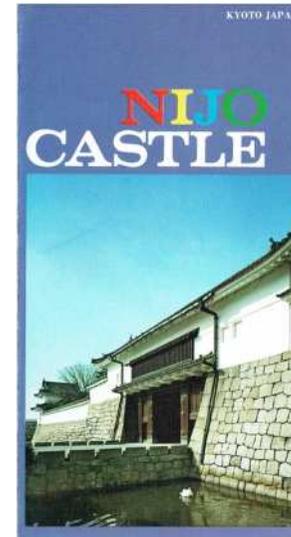
現在の城内図

(3) 昭和36年(1961年)以前 18.6×35.3cm(三つ折)

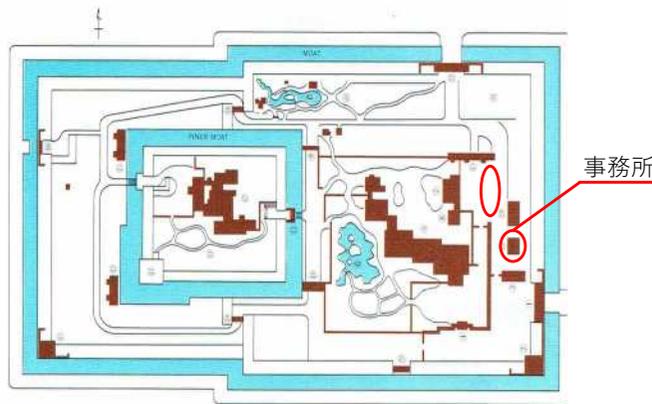
このパンフレットには、日本語の解説とともに、英語の解説が記載されています。城内図には、昭和37年に建造された大休憩所が描かれていないため、それ以前のものと考えられます。



日本語版（表紙）



英語版（表紙）



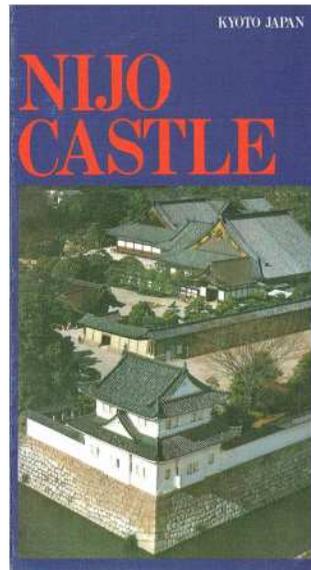
城内図



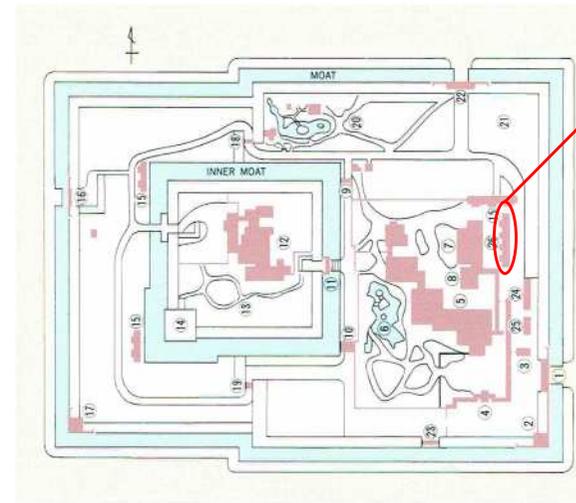
現在の城内図

(4) 昭和43年(1968年)頃~昭和58年(1983年)頃 20.0×10.9cm(四つ折)

このパンフレットでは、初めてカラーの写真や図が採用されています。城内図には、昭和43年に建造された事務所棟が見えること、昭和58年に建造された復元土蔵(収蔵庫)が描かれていないことから、この間に頒布されたと考えられます。



表紙



城内図

HONMARU
 The inner palace surrounded by a moat is called Honmaru Palace. The original building was built in 1626 with various structures being transferred from Fushimi Castle. At the southwest corner there once was a five storied donjon, which was burnt by lightning in 1750. The main building was further burnt in 1788 by a fire.
 In 1893 a building was brought here from the Kyoto Imperial Palace. Originally it was the palace for Prince Katsura, built in 1847. This is the only existing building that features the Imperial building style. Consequently it has been designated as an important cultural property.



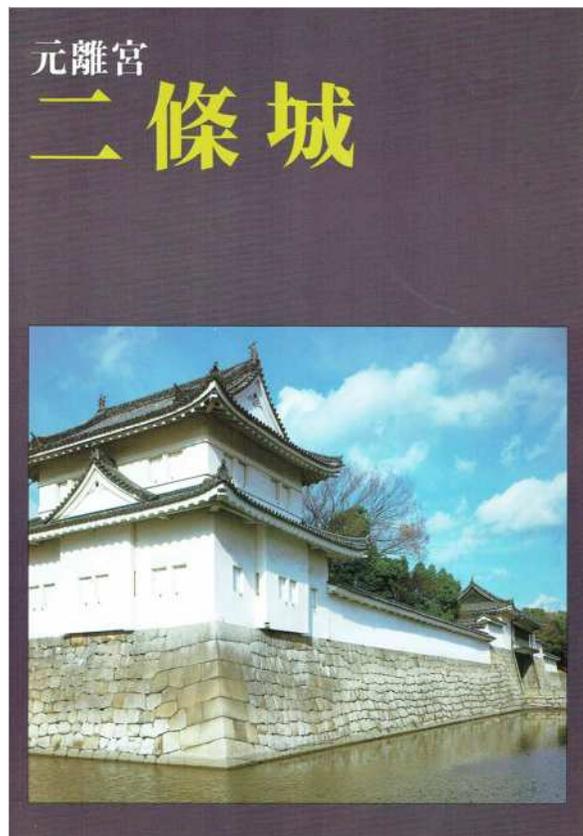
本丸御殿の解説



現在の城内図

(5) 昭和58年(1983年)頃～ 20.0×43.4cm(四つ折)

レイアウトや解説は、前代のパンフレット(4)と同様ですが、表紙や一部の写真が変更されています。城内図には、昭和58年に建造された復元土蔵(収蔵庫)があり、それ以降のものと考えられます。



表紙

開城時間

・入城時間

午前8時45分から午後4時まで（閉城午後5時）

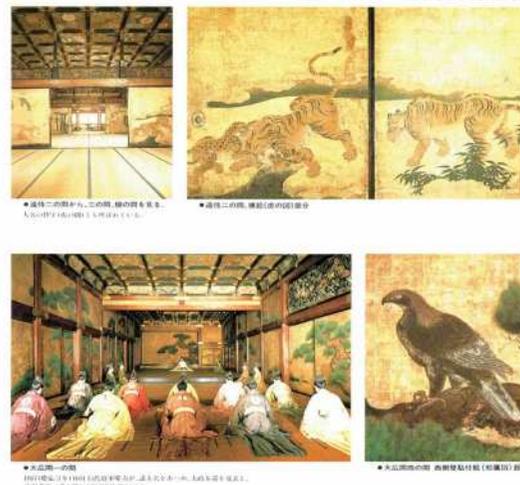
・二の丸御殿観覧時間

午前9時から午後4時まで

休城日

- ・月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合を除く。）及び12月26日から1月4日まで

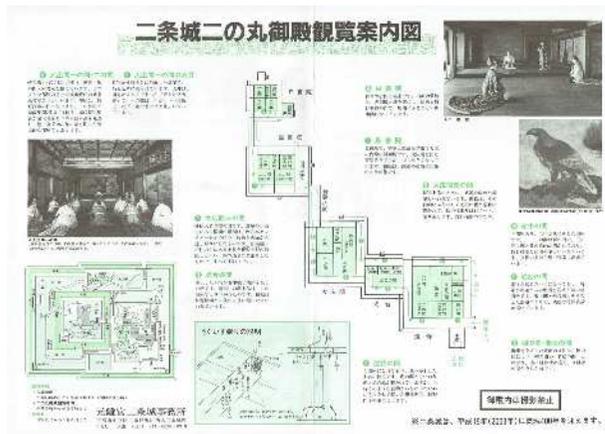
休城日



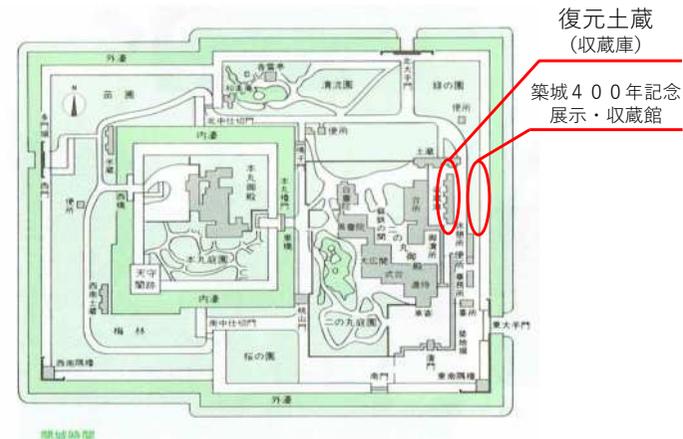
二の丸御殿の解説

(6) 昭和58年(1983年)頃~昭和61年(1986年) B4判(二つ折)

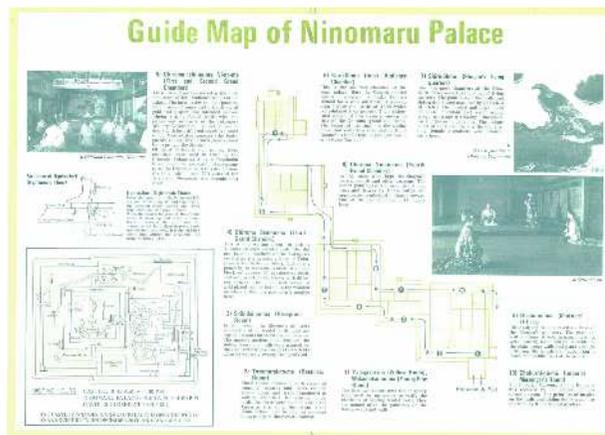
このパンフレットには、昭和58年に設定された月曜日の休城日が記されています。月曜日の休城日は、昭和61年に廃止されており、その間のものと考えられます。



日本語版（裏面）



城内図



英語版（裏面）



現在の城内図

(7) 昭和58年(1983年)頃~平成17年(2005年)頃 B4判

このパンフレットは、昭和57年9月に二の丸御殿の観覧が人数制限のあるガイド形式から現在のような自由観覧形式に変更されたことに合わせて作成されたものと考えられます。城内図には、昭和58年建造の復元土蔵(収蔵庫)が見え、平成17年建造の築城400年記念展示・収蔵館(現二条城障壁画展示収蔵館)が見えないため、その間に頒布されたと考えられます。



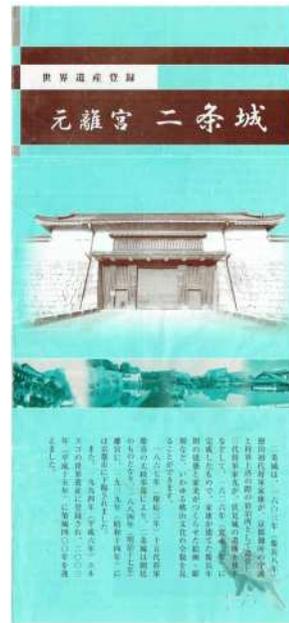
表面



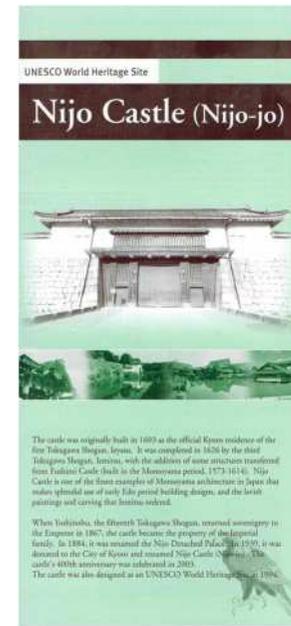
裏面

(8) 【本丸御殿パンフレット】平成2年(1990年)～平成18年(2006年) B4判

このパンフレットは、平成2年に完了した本丸御殿修理工事後、一般公開のために作成されたものと考えられます。本丸御殿は、平成19年から公開を休止し、現在、耐震補強の修理工事を行っています。修理工事完了後、通年で一般公開する予定です。



日本語版（表面）



英語版（表面）

築城400年記念 展示・収蔵館
 ~二の丸御殿障壁画と間近で触れ合える場所~

この建物は、模写とはめ替えた障壁画を収蔵し展示する施設で、ここでは今まで地下からしか見られなかった二の丸御殿障壁画の間近でご覧いただけます。また御殿室内の空間を再現できるよう工夫しており、二の丸御殿障壁画の特徴である巨大な画面構成と、荘厳な空間をお楽しみいただけます。

開館時期 / 不定期
 開館時間 / 9:00 ~ 16:45
 (受付終了 16:30)
 入館料 / 100円
 (別途入城料が必要)

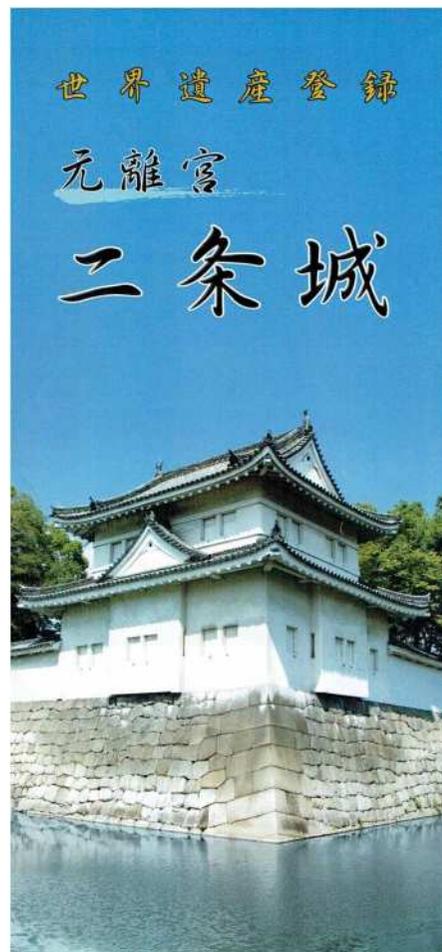
築城400年記念 展示・収蔵館



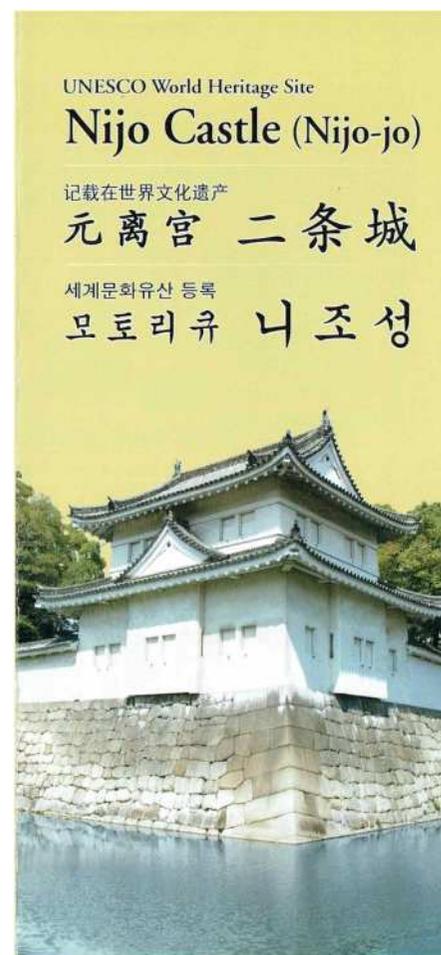
現在の城内図

(9) 平成17年(2005年)~平成20年(2008年) B4判(三つ折)

このパンフレットは、平成17年に建造された築城400年記念展示・収蔵館(現二条城障壁画展示収蔵館)を紹介しています。展示収蔵館では、二の丸御殿の障壁画(重要文化財)を間近でご覧いただくことができます。



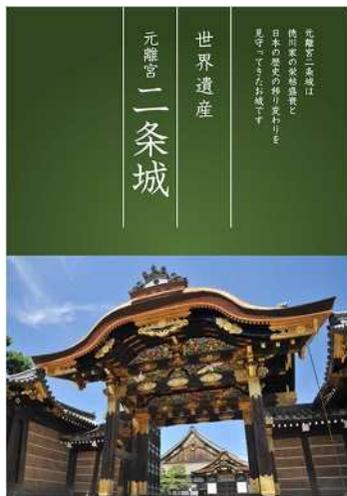
日本語版（表紙）



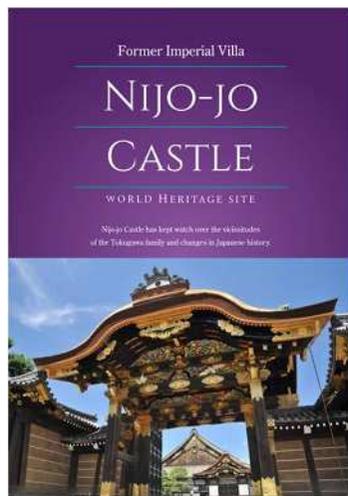
外国語版（表紙）

(10) 平成21年(2009年)～平成28年(2018年) A3判(DM折)

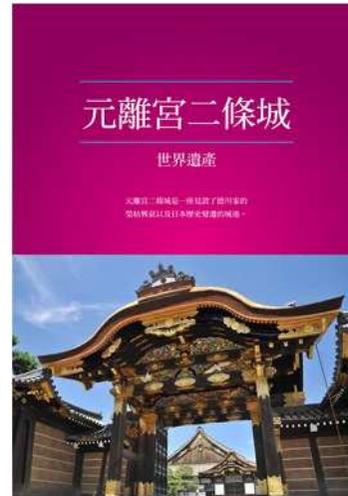
外国語版は、それまでの英語に加えて、新たに中国語・韓国語の解説が載せられています。また、サイズがそれまでのB版からA版にかわっています。



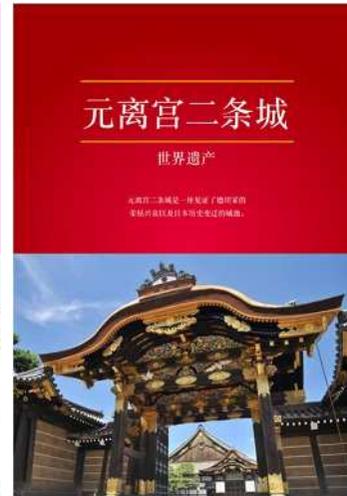
【日本語】



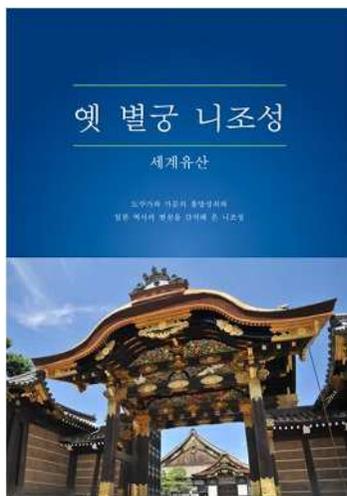
【英語】



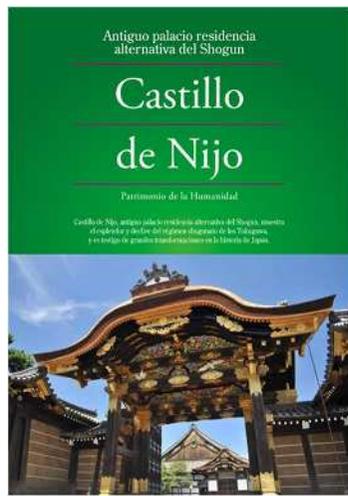
【中国語（簡体字）】



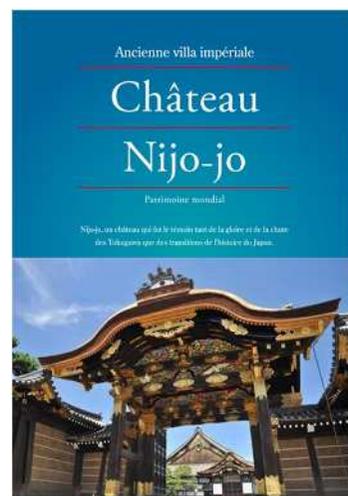
【中国語（繁体字）】



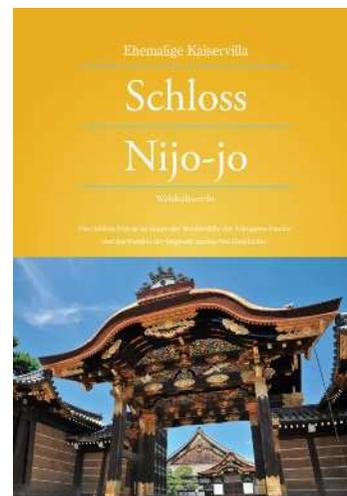
【韓国語】



【スペイン語】



【フランス語】



【ドイツ語】

(11) 平成29年(2017年)～現在 A5判(冊子)

現在のパンフレットです。海外からの来城者の増加にあわせて、日本語の他、7言語それぞれの解説を載せた8冊のパンフレットをご用意しております。



(12) 【入城券】平成31年(2019)~現在 5.8×12.2cm

現在の入城券です。唐門と二の丸御殿車寄を背景に配した2種類があります。どちらも彫刻に注目してもらえるようなデザインとなっています。

本格修理事業 について



現在行っている修理事業の概要や取組状況をご紹介します!

二条城 本格修理だより

築城以来の本格修理中！

現在本格修理中の世界遺産・二条城。今回は、その概要についてお伝えします。

本格修理事業

二条城の文化財としての価値を守り、京都を代表する文化観光施設として観覧者の安心安全を確保するため、構造補強を含む本格的な保存修理工事を行っています。

京都市では、日本のみならず、世界共通の財産である世界遺産・二条城を次代へ保存・継承していくために、国宝・二之丸御殿をはじめとする文化財建造物等の本格修理を行っています。今回の本格修理は、一六〇三年（慶長八年）徳川家康による築城以来の大修理であり、数多くの文化財等を有することから、多大な資金と年数が必要になります。そのため、修理に当たり皆様の御理解と御支援を賜る“世界遺産・二条城一口城主募金”を募っております。多くの皆様の温かい御支援をお願い申し上げます。

●修理対象

唐門・築地	修理完了
東大手門	
番所	
本丸御殿	修理中
二之丸御殿他	予定

●修理費用

100億円以上

＼輝きを取り戻したよ！／

▽完了した保存修理工事△

唐門



東大手門





① 障壁画の解体

② 本紙のクリーニング

水分を含ませ、受取紙で汚れを吸い取る



③ 本紙のクリーニング

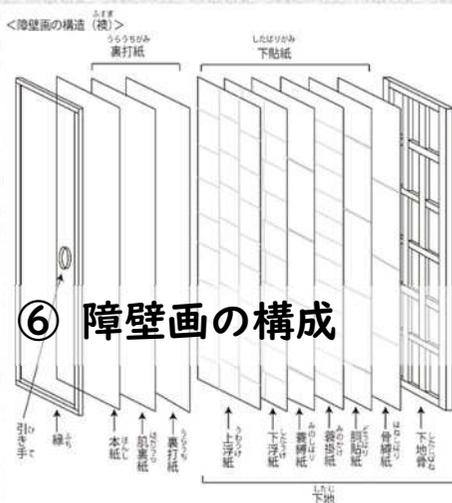
本紙に貼り付いている古い裏打紙を取り除く



④ 本紙の彩色剥落止め



⑤ 下貼紙仕直し



本丸御殿

本格修理だより ～vol.1～

～本格修理事業について～

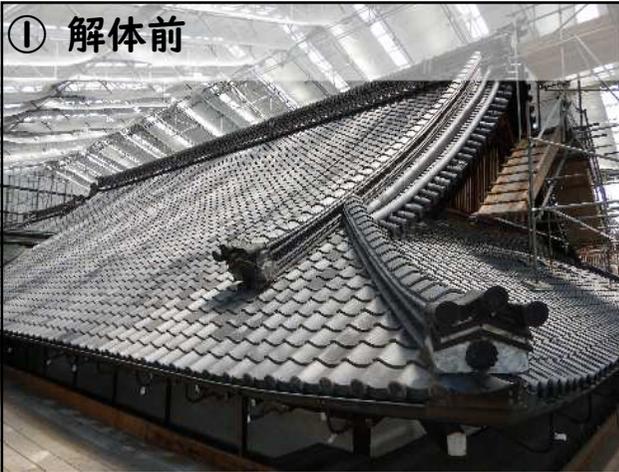
- ・平成23年に着手！
- ・現在は、重要文化財 本丸御殿 玄関・御書院・御常御殿の工事を実施中！

- ・本丸御殿には、四季折々の植物や風景、風俗をテーマとした障壁画があります。

- ・障壁画は、絵が描かれている「本紙」、それを補強するために重ねられた「裏打紙」、下地骨と下貼紙からなる「下地」で構成されています。

- ・修理では、一旦これらを解体し、「本紙」のクリーニング・彩色剥落止めを行ったあと、「裏打紙」、「下貼紙」をし直し、再び一体に合わせます。

① 解体前



② 葺土・土留棧が現れた状態
(棧瓦を解体)
ふきつち つちどめざん
さんがわら



③ 土居葺が現れた状態
(葺土・土留棧を解体)

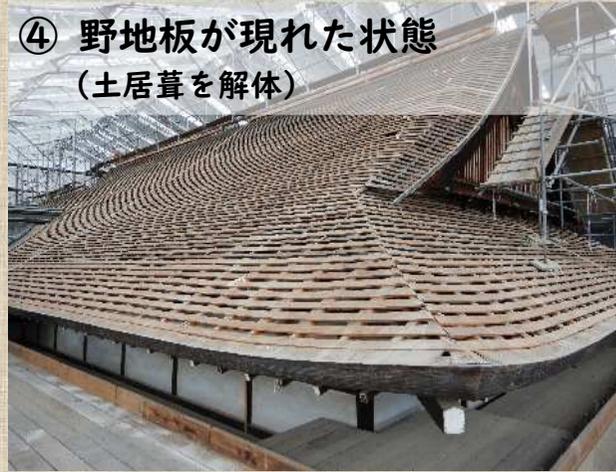


本丸御殿

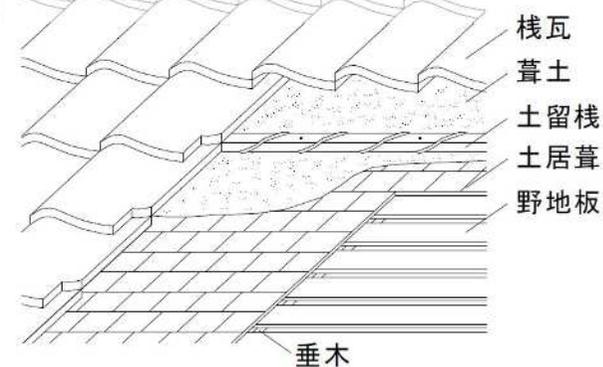
本格修理だより ～vol.2～

- ・本丸御殿（玄関）屋根瓦葺の解体の様子です。
屋根裏に構造補強材を入れるので、
土居葺どいぶきまでと野地板のじいたの一部を解体しました。

④ 野地板が現れた状態
(土居葺を解体)



⑤ 瓦葺（解体前）の構成



ご寄付のお願い

～世界遺産・二条城を守るため、
皆様のご支援をお願いいたします～

「ふるさと納税」と同様に
税制上の優遇措置（寄付控除）
が受けられます！

●お問い合わせ

元離宮二条城事務所 TEL:075-841-0096

